



中国・無錫 講談社・斎藤和欣(撮影)

[特別企画展]

마츠모토 세이초와 동아시아Ⅱ | 松本清張と東アジアⅡ

松本清張と東アジアⅡ

韓国・中国の清張〈書店〉と作家の歩いた〈風景〉

令和3年

令和3年

9月4日(土)ー12月5日(日)

松本清張記念館 企画展示室

- 開館時間：午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)
- 常設展観覧料：一般600円[480円]・中高生360円[280円]・小学生240円[190円]
(企画展観覧料を含む) ※[]内は30名以上の団体料金です。
- 休館日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌日)
- 〒803-0813 北九州市小倉北区城内2-3 TEL:093-582-2761 FAX:093-562-2303



『絢爛たる流離』(韓国)



『死の発送』(中国)



写真提供 文藝春秋

松本清張と東アジアⅡ

韓国・中国の清張〈書店〉と作家の歩いた〈風景〉

中国〈書店〉

【半生の記】
邱振瑞訳
2013年 広西師範大学出版社

【日本の黒い霧】
文芸春秋
1965年 作家出版社

【死の枝】
陳添訳
2013年 同心出版社

【彩之河】
葉榮鼎訳
2018年 四川文藝出版社

【日本の黒い霧】
松本清張傑作短篇
コレクシオン(上)
2009年 ブックスピア社

【死の枝】
松本清張
2013年 同心出版社

【宮部みゆき責任編集
松本清張傑作短篇
コレクシオン(上)】
2009年 ブックスピア社

【或る「小倉日記伝」
(清張ワールドシリーズ
キムキョンナ訳
2017年 モーニングブック社

【人間小説 大男】
文路訳
1976年 三韓文化社 安慧娟所蔵

【美人計の陥穽
(聞かされた場所)】
金耀文・金聖鍾 訳案
1984年 東亜文芸社 安慧娟所蔵

韓国〈書店〉

【人間小説 大男】
文路訳
1976年 三韓文化社 安慧娟所蔵

【美人計の陥穽
(聞かされた場所)】
金耀文・金聖鍾 訳案
1984年 東亜文芸社 安慧娟所蔵

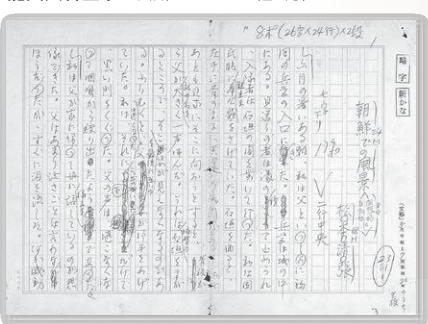
韓国で最初に翻訳された松本清張作品は、『或る「小倉日記」(伝)(1960年)で、中国は『日本の黒い霧』(1965年)が最初である。韓国では以後、265冊の翻訳本が出版され、中国・簡体字の翻訳本は106冊が確認されている。清張生誕100年(2009年)を境に、韓国では清張作品を全体的に紹介する新機軸の出版が現れた。

I 韓国・中国の清張〈書店〉

韓国〈風景〉



龍山兵舎全景 所蔵：ハムデヨン(함태영)



「半生の記」直筆原稿(朝鮮での風景)

中国〈風景〉

梅花村上陸はもとより、船の接近も許されず、遠望を撮影するだけである。馬祖諸島が近い。台湾軍との砲撃戦があったのはこの間のことで、警戒厳令下にあるらしい。中略とあえすスケッチをする。
「密教の水源地をみる」



福州閩江河口・梅花村。船上にてスケッチ。



Ⅲ 〈清張〉堂 —清張コレクション



猿頭双耳壺 半山類型
彩文土器(彩陶)

Ⅱ 清張の歩いた中国・韓国の〈風景〉

松本清張の歩いた中国の〈風景〉は、空海と密教の謎に挑戦したテレビ番組の撮影に同行した旅であったが、作家であり歴史家でありジャーナリストでもある清張にとって、「旅」は好奇心と探究心を満たすものの宝庫であった。

清張の歩いた韓国は、戦時中、駐屯した朝鮮半島の竜山・京城(現在のソウル)と全羅北道井邑であった。衛生兵としての軍務の傍ら、清張は異国の街と軍隊の〈風景〉を眼に焼き付けた。

《シンポジウム》 東アジアの中の邪馬台国 ——清張邪馬台国論の現在

令和3年 10月10日(日) 14:00~16:30

会場／北九州市立男女共同参画センター・ムーブ「ホール」
北九州市小倉北区大手町11-4

第1部 記念講演

『邪馬台国の時代——卑弥呼の倭国連合と纏向の倭王権』

講師 ● 倉本一宏 (国際日本文化研究センター教授)

第2部 パネルディスカッション

パネラー ● 倉本一宏 (国際日本文化研究センター教授)

● 片岡宏二 (小都市埋蔵文化財調査センター所長)

● 北橋健治 (北九州市長)

コーディネーター ● 久米雅雄 (大阪芸術大学客員教授)

定員260名 | 入場無料(要申込)

往復はがきまたは電子申請でお申込みください。

◆ 締切/令和3年9月21日(火)

往復はがき

下記必要事項①～⑥をご記入の上、松本清張

記念館「シンポジウム」係までお送りください。

①代表者氏名、②住所、③電話番号、④年齢、

⑤希望人数(代表者を含む4名まで申込可)、

⑥邪馬台国についての質問(任意)

電子申請

右記のコードからお申込みください。



※応募者多数の場合は抽選となります。
※個人情報(本シンポジウムのご連絡以外には使用いたしません。
※新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。
(感染状況によって催しが変更となる場合があります)



JR…小倉駅より徒歩15分 西小倉駅より徒歩5分
バス…小倉城・松本清張記念館前下車
車…北九州都市高速、大手町ランプより5分

北九州市立 松本清張記念館

〒803-0813 北九州市小倉北区城内2番3号
TEL.093(582)2761 FAX.093(562)2303